

★思考と言語研究会 (TL)

専門委員長 坪田 康 副委員長 近藤公久・竹内和広
幹事 森下美和・高田明典 幹事補佐 神長伸幸・下郡啓夫

日時 7月3日(土) 15:00~17:30
4日(日) 13:00~17:00

会場 オンライン開催(京都工繊大 坪田 康)

議題 テーマ1: 観光資源開発 x 自然言語処理, テーマ2: オンライン多人数会話のデータ収集と分析, テーマ3: 言語と学習・言語の学習

3日 1日目特別セッション (15:00~17:30)

1. オンライン多人数会話データの収集・分析システム Hylable とその英語教育実践への応用
○水本武志(ハイラブル)・大竹翔子(神戸学院大)・松岡真由子(追手門学院大)・森下美和(神戸学院大)
2. 新しいオンラインコミュニケーションアプリの検討
○真鍋遥香・原 香織・中山春香・楊 淨媛・吉本晴香・伊藤 篤(中大)
3. オンライン外国語コースの多人数会話を対象とした Discord bot による音声収集・分析
○坪田 康(京都工繊大)・富田英司(愛媛大)
4. ELF 多人数課題達成会話におけるパラ言語情報分析の課題・問題点
○谷村 緑(立命館大)・竹内和広(阪電通大)・吉田悦子(三重大)
5. 多人数会話における『ざわめき』—自律的相互学習の記録と分析—
○原田康也・赤塚祐哉(早大)・鍋井理沙(東海大)・坪田 康(京都工繊大)・森下美和(神戸学院大)
6. パネルディスカッション

4日 2日目午後第1セッション (13:00~17:00)

1. [招待講演] 自動車による観光旅行を支援する車載器における自然言語処理 徳久雅人(鳥取大)
2. 深層ニューラルネットワークによる旅行者レビューの利用状況推定手法と観光情報における研究動向の調査
岡田 真(阪府大)
3. パワースポットの研究
○中山春佳・川上晴人・平松裕子(中大)・上田一貴(東大)・原田康也(早大)・森下美和(神戸学院大)・伊藤 篤(中大)
4. 日光の言語景観に見られる文化的要素の表出と観光客の受容—見立ての手法— 平松裕子(中大)
5. 言語景観とピクトグラム 森下美和(神戸学院大)
6. 言語能力に着目した多言語学習の試み—中国語学習者のための母語活用型日英中三言語対照学習法&システムの考察—
○湯山トミ子(都立大)・武田紀子

【問合先】

坪田 康(京都工繊大)

E-mail: tsubota.yasushi@gmail.com